

6 黒尾谷岳・南月山・白笹山・夏季山行

執筆者： (1年)

日時 2022 年8月20日(土)黒尾谷岳、南月山、白笹山
2022 年8月21日(日)
場所 黒尾谷岳、南月山、白笹山(’那須町)
参加者

天気 曇り・晴れ

〈留意事項〉

21 日第三顧問は足の痛みがあったため、当日の朝、急遽第二顧問と引率を交代しています。

〈ルート及び経過時刻〉

南が丘駐車場集合(6:45)



登山口(7:20)



黒尾谷岳(8:40)



南月山到着&昼食(9:50)



南月山出発(10:40)



白笹山(11:10)



沼原湿原駐車場(12:20)

現地解散 〈行動時間約5時間〉



概略図(または、ルート図)



【黒尾谷岳】

6:45分保護者での送迎によって南ヶ丘駐車場に到着。駐車場の場所が分かりにくかったのが難点でした。3年生が引退して初めての山行、不安が残りつつ、登頂への一步を踏み出しました。南ヶ丘駐車場に車を停めたということもあり県道266号線沿いを少し歩いて登山口に到着。全員で山に一礼して山行開始！

最初に待ち受けるのは、黒尾谷岳に連なる長い尾根。登山口から山頂までの高低差は、約500m全長はおおよそ二キロの広葉樹林体を登って行った。

最高気温 30℃という真夏日だったにもかかわらず樹林帯のおかげで涼しく感じました。まだ登山経験が少なかったということもあり自分にはこの勾配がきつく感じられました。

【南月山】

8時40分から10分ほどの休憩をとり黒尾谷岳を出発しました。先ほどの尾根とは違い木がほとんど生えていない地形であり真夏の強い日差しを遮るため帽子をかぶって対策しつつ歩きました。南月山までのルートは、平坦な尾根の後、大きな上りがあるのが特徴的。先ほどより短い距離でしたが、アップダウンがはげしかったためかなり大変でした。

9時50分山頂に着きお待ちかねの昼食タイム！皆個性的な料理を作ってくれました。北側には茶臼岳、南には黒尾谷岳が見えるよい眺望でした。



【白笹山】

1時間程の昼食を済ませ、一行は白笹山を目指し南月山を出発。再び広葉樹林が現れ、竹林なども見られました。白笹山までのルートは、樹高が低く頭部に枝や葉が当たるような高さだったので、全員ヘルメットを着用して登りました。道中の登山客に挨拶したり、落ちていたゴミを拾うなどして活動しました。

11時10分に山頂に到着。山頂は狭く標高の表札が見えないくらい木々の葉が生い茂っておりよい眺望は、望めませんでした。その後は、休憩の後沼原湿原駐車場に向けて出発。登山で最も気を付けるところは登りではなく下り。足元や頭上、メンバーとの距離感などを意識して下山しました。

12時20分に駐車場につき現地解散。先生方や、アドバイザーの方に感謝し、ヒヤリ・ハットを入力しながら帰路につきました。

【Message in English】

We climbed the Mt.Kurooya,Minamigatsu and Sirasasa on August 20 and 21. Those mountains are about 1500m.We walked two kilometers through a broadleaf Forest at the top. We saw a beautiful view from there.After that,we climbed Mt.Minamigatsu and Mt.Sirasasa.To climb the mountain safely, we wore hats to block the sun and helmets to keep the branches from hitting us. We greeted climbers and picked up trash that had fallen. All of us climbed the mountain without injury.